

手術室の保守管理 〈清浄度検査〉

- ◇清潔区域の感染制御には環境の状況把握が大切です。
- ◇手術室の清浄度の状況を管理する指標となります。
- ◇定期的な清潔区域の環境を管理できます。

清潔区域の保守管理 環境モニタリング業務内容

- ※ 浮遊微粒子測定
- ※ 表面付着細菌測定
- ※ 空中浮遊細菌測定
- ※ 室間差圧測定
- ※ 空調吹出風速・風量(換気回数)測定
- ※ HEPAフィルターリーク測定



手術室: エアサンプラーによる空中浮遊細菌サンプリング

フィルターは汚れていませんか??

適切な風速が出ているかをチェック!!
定期的なHEPAフィルターの交換が必要!!

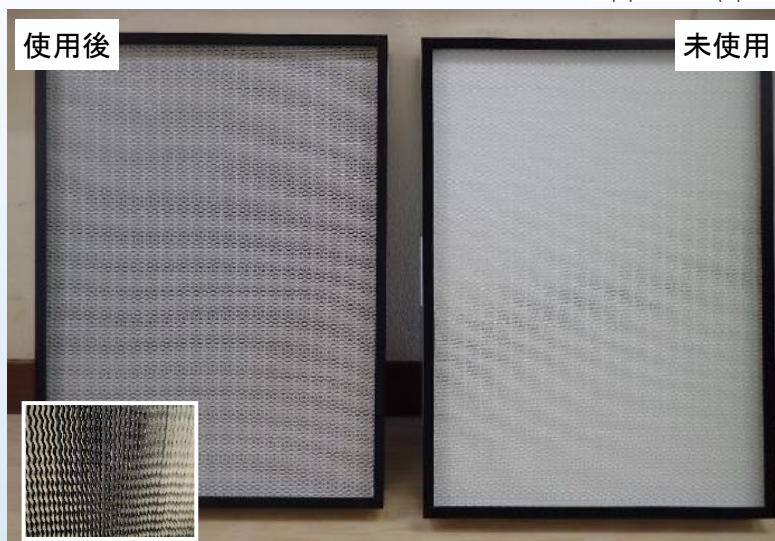


写真のHEPAフィルターは、3-5年
(※環境・使用条件による)

程度で左のような状態になります。

HEPAフィルターは、定格風量を維持することが必要ですが、長期使用による目詰まりで風量が低下したり、振動等で隙間が生じ濾材が劣化したりするため、定期的なHEPAフィルターの交換が必要です。

毎年の定期検査をお勧めいたします。



清潔区域の清浄環境を維持するための
心臓部がHEPAフィルターです